

緑のセンターだより

No.331 令和8年10月1日発行

発行元：(公財)札幌市公園緑化協会 豊平公園緑のセンター

リンドウ

別名：竜胆

リンドウ科 リンドウ属

Gentiana scabra

リンドウ

リンドウの仲間世界各地に約400種あります。その中で北海道に自生する種類は、ミヤマリンドウ、クモイリンドウ、エゾオヤマリンドウなどがあり、多くは9月から11月に開花して、澄んだ青紫色の花は代表的な秋草の一つといえます。一般に「リンドウ」(広義)と呼ばれるものは *Gentiana scabra* で、基準変種 (var. *scabra*) にトウリンドウがあります。園芸種として利用されるのは、草丈が高い切り花向きのエゾリンドウ (*G. triflora* var. *japonica*) と、矮性で鉢花向きのキリシマリンドウ (*G. scabra* var. *buergeri* f. *procumbens*) から改良された品種などです。ヨーロッパの高山に自生するゲンチアナ・アコーリス (*G. acaulis*) の園芸種「アルペンブルー」や、エゾオヤマリンドウ (*G. triflora* var. *japonica* subvar. *montana*) の園芸品種「いわて乙女」などは鉢花として人気があります。

リンドウはその根茎に薬効を含むものが多く、漢方名「竜胆」と表示される

のは、「噛むと竜の肝のように苦い」ことから名づけられたとされます。

薬用として利用されるのは、ゲンチアナ・ルテア (*G. lutea*) で、キバナリンドウとも呼ばれ、アルプス、カルパチア山脈地域より欧州各地、小アジアに分布し、薬用としての主産地は南フランス、スペインなどです。薬用部位は根および根茎で、乾燥したものは苦味胃薬として、消化不良、食欲不振、胃カタルなどに応用され、多く輸入されています。日本での栽培は昭和15年に種子を導入したことに始まります。しかし、「ルテア」は株分けなど栄養繁殖が難しく、栽培は実生によりますが、発芽性に難点があり(播種から数か月から1年で発芽、播種床にリンドウ菌が必要)、長年にわたる研究試作の経緯があり、昭和34年、北大植物園薬用植物標本園において、リンドウ菌導入によりようやく発芽に成功し、現在留寿都村栽培圃場において栽培するに至っています。薬草名は「ゲンチアナ」です。



ゲンチアナ・ルテア



エゾリンドウ

園芸品種の栽培は、日当たりと水はけのよい場所に植え、暑さに弱いので風通しよく西日の当たらない環境を選びます。矮性種の鉢植えは、赤玉土7：ピートモス3の割合で植えると良いでしょう。

参考文献：「園芸植物大事典」小学館、「水谷次郎日記」総北海、「山野草カラー百科」主婦の友社、「堀田清の薬草帖」植物エネルギー、北海道の高山植物(創土社) ほか

開花情報及びイベント情報については豊平公園ホームページをご覧ください。



10月の園芸作業

ここに記載した以外の作業も沢山ありますので
ご不明な点は緑の相談までお気軽にお問合せください。

緑の相談受付 10:00～12:00 13:00～16:00

★豊平公園 811-9370 月曜以外毎日（月祝日の場合は、翌平日が休み）
★百合が原公園 772-3511 毎週 木、日 ～10/29(木)まで
★平岡樹芸センター 883-2891 毎週 水、土

		作 業 時 期			作業内容
		上旬	中旬	下旬	
屋外園芸	庭木	剪 定			カエデ類、カンバ類などの落葉樹全般。ボタンは中旬以降葉が落ちてから。
	花木	移植			ボタン、フジなど。
	果樹	収 穫			リンゴ、ブドウ、ナシなど。キウイフルーツは下旬以降。
	野菜	収 穫			越冬野菜を残し、ほとんど終わり。清掃後、翌年のために堆肥を入れ深耕しておく。
		鉢上げ			パセリ、ミツバ等は鉢やプランターに植替え、室内に入れて利用する。
	花壇	球根植え			スイセン、クロッカス、ヒヤシンス、チューリップなどの秋植え球根の植付け。
		球根掘上			ダリア、カンナ、グラジオラス等。地上部が枯れてきたら掘り上げる。
		株分け			宿根カスミソウ、宿根フロックス、ギボウシ、アスチルベ、キキョウ等。シャクヤクは上旬まで。
	芝生	鉢上げ			越冬しないインパチェンス、ペチュニア、ペゴニア類等を鉢上げし、入室する。
		刈込み			伸びていたら4～5cm位に高刈りする（最終の刈込み）。
室内園芸	鉢花	清 掃			雑草や落ち葉を清掃し、積雪に備える。
		入 室			植物の耐寒温度に合わせて順次入室。クンシラン、アザレア、ツバキ、サザンカ等は入室後低温（5℃程度）のところに置く。
		施 肥			これから咲く鉢、生育する鉢に置き肥か液肥を与える。
	洋ラン	短日処理			基本は17時～朝8時まで暗くする。ポインセチアは夜間の人工光線も避け、隙間のない箱をかぶせる等工夫し、45日以上苞葉が色づき始めるまで続ける。
		置き場所			デンドロビウム・ノビル系は霜が降る前に室内に入れ、明るい窓辺に置く。花芽形成促進の為、朝方13℃以下、5℃以上の温度に20日程度あわせる。
		植替え			冬型種（アエオニウム、メセン類）の植替え。
	多肉植物	短日処理			シャコバサボテン、カランコエ等、17時～朝8時まで暗くする（約25～30日）。
		休眠処理			クジャクサボテンは下旬から灌水を控えて5～8℃で休眠させる。
		灌 水			鉢土が乾いたら2～3回に分けて底から出るまでたっぷり与え、受皿にたまる水は捨てる。
	観葉植物	病害虫防除			屋外の鉢を入室する前に病害虫防除を行う。
		置き場所			外からの入室時は温度順化をさせる。一部の種類を除き、春まで暖かい室内のできるだけ明るいところに置く。アジアンタムやポトス等陰性の種類は直射日光を避ける。オモトは春まで5℃前後の低温に置く。



Q 初めて家庭菜園でサツマイモを作っています。美味しい状態で収穫するには、いつ頃がイモ掘りする時期かを教えてください。

A 収穫のタイミング

北海道でもサツマイモを家庭菜園で栽培する様子が見られるようになりましたが、サツマイモは低温に弱く秋が深まって強い霜に当たると品質が低下するので注意が必要です。

遅霜の心配がなくなる5月下旬～6月上旬に植え付けると、9月下旬～10月上旬に収穫適期を迎えます。ただし、生育期間中の天候もイモの肥大に影響しますので、何株か試し掘りをして様子を見てください。200gサイズのイモが3～4個ついていれば収穫適期、それより小さければ収穫を遅らせましょう。収穫期間を遅らせるほどイモは肥大しますが、本格的な霜が降りる10月中旬までには収穫してください。9月下旬ですと食感はホクホク感が強いですが、10月以降になると、しっとり甘くなります。



収穫のポイント

収穫する前にイモヅルを切ります。地面から数センチ茎を残して切ってマルチをはがしてください。茎は地面から斜めに伸びていると思います。地面に刺さっている側にイモがついていますので、掘るときは切り口側から掘ってください。地面にスコップを挿した後、「掘り返す」というよりは、スコップを前後にゆすって、「土を崩す」ようにするとよいでしょう。スコップで土を崩すと少しずつ地面からイモが出てきますので、イモヅルの切り口を持ち、地面から引き上げるように掘り出してください。収穫したてのイモは皮が湿っていてむけやすいので触るときは気をつけましょう。10分ぐらいでイモの表面が乾いてきますので、それから取り上げてください。

豊平公園

展示会 情報

菊花展

10/20（火）～10/25（日）

秋のミニ盆栽と山野草展
10/2（金）～10/4（日）
最終日15:00まで

盆栽展

10/9（金）～10/11（日）
最終日15:00まで



百合が原公園

ダリア展～色とりどりのダリアを紹介～
開催中～10/4（日）

秋の洋ラン展～豪華絢爛！愛好家によるランの展示～
10/6（火）～10/12（月祝）※最終日15:00まで

秋のサルビア展～鮮やかな秋の装い～
10/6（火）～11/1（日）

秋の盆栽展

10/17（土）～10/18（日）



秋色の園内 散策日和

10月に入ると豊平公園は色づく秋を迎えます。園内ではさまざまな樹木の紅葉がはじまり、緑のセンター横のヒッコリーは黄色く、池横のノムラモミジは朝晩の寒暖差によりいっそう鮮やかさを増し、樹木園では秋咲きクロッカスの青紫の花が咲きそろいます。



〒062-0905
豊平区豊平5条13丁目
TEL 011-811-6568

地下鉄東豊線
「豊平公園」駅下車
1番出口徒歩1分

秋の彩り、変化を楽しむ



色や形がバラエティ豊かなダリアが、華やかに咲き誇る姿を楽しめるのも、10月18日（日）までとなりました。10月後半からは、園内各所で木々の葉が赤や黄色、オレンジ色へと少しずつ色づき、秋の深まりを感じられる景色へと移り変わっていきます。

また、10月1日（木）からは「世界の庭園」の無料開放も始まり、11月3日（火祝）まで、各国の庭園と秋の植物たちが織りなす美しい景色をお楽しみいただけます。



〒002-8082
北区百合が原公園210
TEL 011-772-3511

JR学園都市線
「百合が原」駅下車
徒歩7～10分

百合が原公園

ノムラモミジのトンネル



10月下旬頃から赤一色に染まる紅葉のトンネルが見事になります。日本庭園では、赤く色づくノムラモミジの並木と水面に紅葉が映り見応えがあります。



〒004-0874
清田区平岡4条3丁目
TEL 011-883-2891

地下鉄東西線
「大谷地駅」から
中央バス（大69）
「平岡4条2丁目」下車
徒歩1分

（みどりーむ）

イベント情報（10・11月）



豊平公園緑のセンター

☎ (011) 811-6568

<https://www.sapporo-park.or.jp/toyohira/>

【園芸教室】	開催日	時間	教材費	定員	申込開始
フジ・ブドウの整枝・剪定	10月17日(土)	13:30~15:30	500円	40名	10/11(日)~
冬の鉢花の病害虫防除	11月1日(日)	13:30~15:30	500円	40名	10/11(日)~
コチョウラン植え替え講習会	11月3日(火)	9:00~16:00 完全時間予約制	500円 材料費実費	24名	10/11(日)~
洋ランの冬の管理	11月14日(土)	13:30~15:30	500円	20名	10/11(日)~
【園内自然観察会】秋の観察会	10月17日(土)	10:00~12:00	500円	20名	10/11(日)~
【あけび工房講習会】 雫型リース~松ボックリ付~	10月31日(土)	10:00~12:00	4,200円	12名	10/11(日)~
【クリスマスリース講習会】 ナチュラルリースを作ろう	11月6日(金)	13:30~15:30	2,200円	12名	10/11(日)~
	11月7日(土)	13:30~15:30	2,200円	12名	10/11(日)~



百合が原公園

☎ (011) 772-3511

<https://yuri-park.jp/>

【講習会】	開催日	時間	教材費	定員	申込
洋ランの育て方	10月10日(土)	13:00~14:30	300円	20名	受付中
無農薬とオーガニックのバラ栽培④ 『越冬方法』	10月11日(日)	10:00~12:00	800円	25名	受付中
堆肥と肥料	10月12日(月)	10:30~12:00	800円	20名	受付中
ハロウィンアレンジ	10月24日(土)	10:00~12:00	4,000円	12名	10/11(日)~
ミニ苔盆栽に種を蒔こう	10月25日(日)	10:00~12:00	3,000円	4名	10/11(日)~
	10月25日(日)	14:00~16:00	3,000円	4名	10/11(日)~
初めての冬囲い	10月31日(土)	10:30~12:00	800円	20名	10/11(日)~
紅葉の樹木ツアー	11月3日(火祝)	10:30~12:00	800円	20名	10/11(日)~
木の実のミニリースづくり	11月7日(土)	10:00~12:00	1,000円	10名	10/11(日)~
まつぼっくりオーナメント	11月7日(土)	13:30~15:00	1,000円	10名	10/11(日)~
【イベント】	開催日	時間	参加費	定員	申込
オリエンテーリング④「百合が原公園の秋」 ※参加者全員に記念シールプレゼント	10/1(木)~10/12(月祝)	9:00~16:30	無料	なし	不要
スタンプラリー④「秋の花/世界の庭園」	10/14(水)~10/25(日)	9:00~16:30	無料	なし	不要
【観察会】お散歩ガイド ※緑のセンター正面に集合	10/3(土)、10/10(土)、 10/17(土)	13:00集合 14:30解散予定	無料	なし	不要
四季折々の花壇を巡るリリートレイン	10月31日(土)が最終日 土日祝日のみ30分間隔で運行(平日運休) 10:00~15:30				
無料開放「世界の庭園」	10/1(木)~11/3(火祝)無料で入園(通常高校生以上150円) 11/4以降「世界の庭園」閉園				



平岡樹芸センター（みどりーむ）

☎ (011) 883-2891

<https://www.sapporo-park.or.jp/jyugei/>

【園芸、庭作り教室】	開催日	時間	教材費	定員	申込開始
樹木の冬囲い(低木・高木)1日実践コース (一日作業するコースとなります。 昼食のご用意をお願いします。)	10月4日(日)	10:00~15:00	1,200円	20名	受付中
フジの剪定	10月11日(日)	10:00~	500円	20名	受付中
果樹の整枝・剪定	10月11日(日)	13:30~	500円	20名	受付中
【クラフト、アレンジ講習会】	開催日	時間	教材費	定員	申込開始
山形産のあけびとふじづるのバスケット	10月3日(土)	10:30~	3,700円	12名	受付中
ワイルドフラワースワッグ講座	10月10日(土)	10:00~	5,000円	12名	受付中